

1 たんぽぽの ねむけ 冠内/一十一日(木)

おはよう

ぬねこ たんぽぽのねむけ ひらひら飛ぶ飛ぶ

がくつかいの覗くねつせやうねつめい。

「たんぽぽのねむけ」ねむけの人につけられ。

※ねこ「せなわらのこわせ〇〇だよ。」「せながわらだねる、〇〇にねる」だよ

「たんぽぽのねむけ」にせよな「ねむけ」ドコもねむ。

(だこのゆのねむけ、〇ゆのねむけ)ねむけ。〇〇くねむけ。〇〇くねむけ。だい)

三、かくしゆの 「ぬねこ」をたしかねつめい。(図十八ページ)

に 気をつかへ 読めり

・

がくつかいのねむけ ねむけ ひらひら飛ぶ飛ぶ

・たんぽぽが じよな



ねねたりかせつこねか

たしかねつめい。

四、がくこみの読み方をやめよう。

(おひかの人にとってしょに読みで、たしかぬましょい。)

- ① だいぬを読んで、文に書いてあることをわざる。
- ② 「たんぽぽのあそ」を読んで、かんじを書く。
- ③ く(6)
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
 - ・たんぽぽが、このじんなちゑを はたりかせてらぬか へいめぐ。
 - ・たんぽぽののうせ、じぐなわせがあるかをたしかめる。
 - ・たんぽぽののうせ、このせんかしにふくらむ、ねかくにしおよび書く。
 - ・まなんだいじをうかべ、せのぬこかぬふしきを読むじゆくと読みうけいじをまとめる。

五、図十一～図十七ページをねりかの人に一回、読んでやることよし。

(あたうこ かんじの読みかたをたしかぬましょい。)

※保護者の方へ

光村図書ホームページ「臨時休業中の児童生徒に向いた学習支援ワントン」に読み音声がのついてます。お読みの方もぜひ聴いてください。

「たんぽぽのうさぎ」を読んで、かんこうをかわせつよい。

一、お読みの人にうなづいて、全文を 音読しましょ。

※たんぽぽのちえが
いぐつあるか
かんがえながら読みましょう。

1 たんぽぽの わく 四四一十一日(木)

じたえ

ぬめり

ぬめり たんぽぽのわく ひこにしもひい。

がくしゅうの覗くおしづかひめじゅう。

一、たんぽぽのうてつこひてこねじるが、おひのかの人にひたべる。

※ねこ「せながみのうけせ〇〇だよ。」「せながれこたまゆ、〇〇はまゆ」だむ

二、だこぬでぬの「たんぽぽのわく」 ひせひでな「わく」 どこやうか。

(だこのゆのだかい、〇ゆのだいなゆわく。〇〇ゆすばのやまく。だむ)

(おひこね。おひのねわくの福田へがねこ。
れい) きこらの花から、しらゆのわたげになり、たねをとばす。

三、がくしゅうの 「ぬめり」 めたしかぬましゅう。(四十八ページ)
畠 四十一～四十九ページ(ひだり)、畠(わらひ)をだせり。

じゅんじゅ

に まゆひかひ 脣ゆかひ

- ・ まゆひかひ。
・ まゆひかひのまゆひかひ、まゆひかひのまゆひかひのまゆひかひ。
・ まゆひかひのまゆひかひ、まゆひかひのまゆひかひのまゆひかひ。
- ・ まゆひかひのまゆひかひ、まゆひかひのまゆひかひのまゆひかひ。
・ まゆひかひのまゆひかひ、まゆひかひのまゆひかひのまゆひかひ。
- ・ まゆひかひのまゆひかひ、まゆひかひのまゆひかひのまゆひかひ。
・ まゆひかひのまゆひかひ、まゆひかひのまゆひかひのまゆひかひ。

・ たんぽぽが じよな

かく

ぬせだいがくせだい

たしかぬましゅう。

(おひこねくわこひつや行罷(はり)、おつぢや行罷(はり)。)

四、せへつまむの畠(はたけ)の「ひく」わくの ページ <